



体験型ダイバーシティ教育プログラム 『スポ育』 コンテンツ詳細

実施期間：2021年1月～2021年3月末まで

NPO法人日本ブラインドサッカー協会

1. ファシリテーター派遣 通常版

◎実施可能地域：東京都／神奈川県／埼玉県／千葉県／大阪府大阪市／兵庫県神戸市と近隣地域

◎授業時間：1コマあたり、90分間（学校時程2コマ）

◎実施可能人数：1コマあたり、1クラスまで（感染防止拡大のため少人数での実施を推奨します）

◎内容：アイマスクを利用した体験学習。ブラインドサッカーをベースにした独自プログラムの体験や、ブラインドサッカー選手との交流で、ボランティアや障がいについて理解する。

◎ねらい・気づき：

ブラインドサッカー選手や友達同士のコミュニケーションからたくさんの学びがあることをブラインドサッカーから体感する。

6つの気づきを子どもたち自ら気づき、考えを深める。

考えるだけでなくそれを実践することで理解を深める。

アイマスクをしたときの体験から、視覚障がい者の気持ちを理解する。

◎注意点：

競技体験の授業ではありません。

ブラインドサッカー選手やファシリテーターを派遣し、ファシリテーターが進行を行います。

1. ファシリテーター派遣 通常版 学習の内容



導入 (10分)

スタッフ・選手の挨拶、ブラインドサッカーのルール説明や選手のデモンストレーション行う。

ワーク1 <ブラインド体操 (15分)>

アイマスクをつけて、ペアで準備体操を行う。ペアを作り、見えない人と見える人を交互に体験する。

ワーク2 <ボールワーク (55分)>

- ブラインドウォーク・ラン (20分) : 見える人の案内で、アイマスクをつけて歩くこと、走ることに挑戦。見えない状態で動くとどんな気持ちになるのか、見えている人はどのように案内してあげると良いのかを考える。
- トラップ&パス (20分) : 見えない状態でボールの音や見えている人の案内を聞きながらボールを止めること、蹴ることに挑戦。見えている人は、見えていない状態の人に分かりやすく伝える方法を考えながら案内をする。
- コーン当て競争 (15分) : アイマスクをつけて見えない状態でボールを蹴ってカラーコーンに当てることを挑戦。見えている人はボールを置いたり、コーンの場所を教えたり正確に蹴ることができるようサポートする。これまでのワークで培ったチームワークを生かして取り組むワーク。

まとめ (10分)

体験を通して学んだことの振り返り、今後の生活に生かしてほしいことを選手からお話や選手への質問など

※途中10分程度休憩あり

2. ファシリテーター派遣 講演体験型



- ◎実施可能地域：東京都／神奈川県／埼玉県／千葉県／大阪府大阪市／兵庫県神戸市と近隣地域
- ◎授業時間：1コマあたり、90分間（学校時程2コマ）
- ◎実施可能人数：1コマあたり、1クラスまで（感染防止拡大のため少人数での実施を推奨します）
- ◎内容：6つの学びをテーマにしたブラインドサッカー選手の講話を聞いた後に、ボールを使った簡単なワークを体験する。
- ◎ねらい・気づき：
ブラインドサッカー選手の講話で気づいた6つの学びを、体験学習で実践することでより理解を深める。
- ◎備考：事前打合せあり
- ◎注意点：
競技体験の授業ではありません。
ブラインドサッカー選手やファシリテーターを派遣し、ファシリテーターが進行を行ないます

事前学習と講話体験学習が
合わさった内容です。
先生方の準備が少なく実施
できます。

2. ファシリテーター派遣 講話体験型 学習の内容

※途中10分程度休憩あり



自己紹介・デモンストレーション（5分）

選手の見え方の話し、ブラインドサッカーの基本的なルール

障がい理解、競技魅力
選手の迫力を間近で！

視覚障がいや競技について講話（20分）

選手自身の見え方や生活についてのお話

選手から見たブラインドサッカーの魅力のお話

準備体操（5分）

6つの学び

コミュニケー
ション

対接触無しボールワーク（30分）

アイマスクをつけてボールを触る・蹴るなど、距離をとることで感染リスクを軽減したワーク

**選手と直接
コミュニケーション**

まとめ・質疑応答（15分）

選手の話を受けて子どもたちのからの質問

選手から子どもたちに向けてのメッセージ

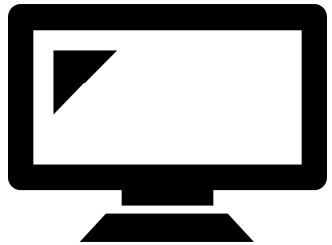
3. オンライン授業型



- ◎実施可能地域：全国
- ◎授業時間：1コマあたり、90分間（学校時程2コマ）
- ◎実施可能人数：1コマあたり、1クラスずつ（感染防止拡大のため少人数での実施を推奨します。）
- ◎その他教材：**ボール数球（閲覧用 ※要返却、返送料はご負担ください）**
- ◎用意いただく機材：**インターネット環境、ネットワーク設備の整ったPCなど、投影機材**
- ◎内容：ブラインドサッカー選手・ファシリテーターと教室やご家庭をオンラインで繋ぎ、選手・ファシリテーターとリアルタイムでコミュニケーションをとり、簡単なワークを行う。
- ◎ねらい・気づき：
6つの学びの中から障がい者理解、個性の尊重、ボランティア精神の育成をテーマに、選手とコミュニケーションをとりながら、子どもたち自ら気づき、考えを深める。
- ◎備考：事前打合せあり
- ◎注意点
競技体験のワークは行ないません。
ブラインドサッカー選手とファシリテーターの派遣はありません。
インターネットやPCなど、オンライン授業を行える環境を事前にご用意ください。

感染リスクを減らしながら
選手と交流できます。
JBFAスタッフで全て進行します

オンライン授業型とは①



オンライン上
でやりとり



実施場所 **教室**
or
体育館

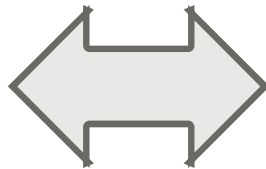
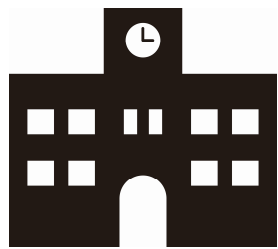


接触ワーク無



時間90分

オンライン授業型とは①



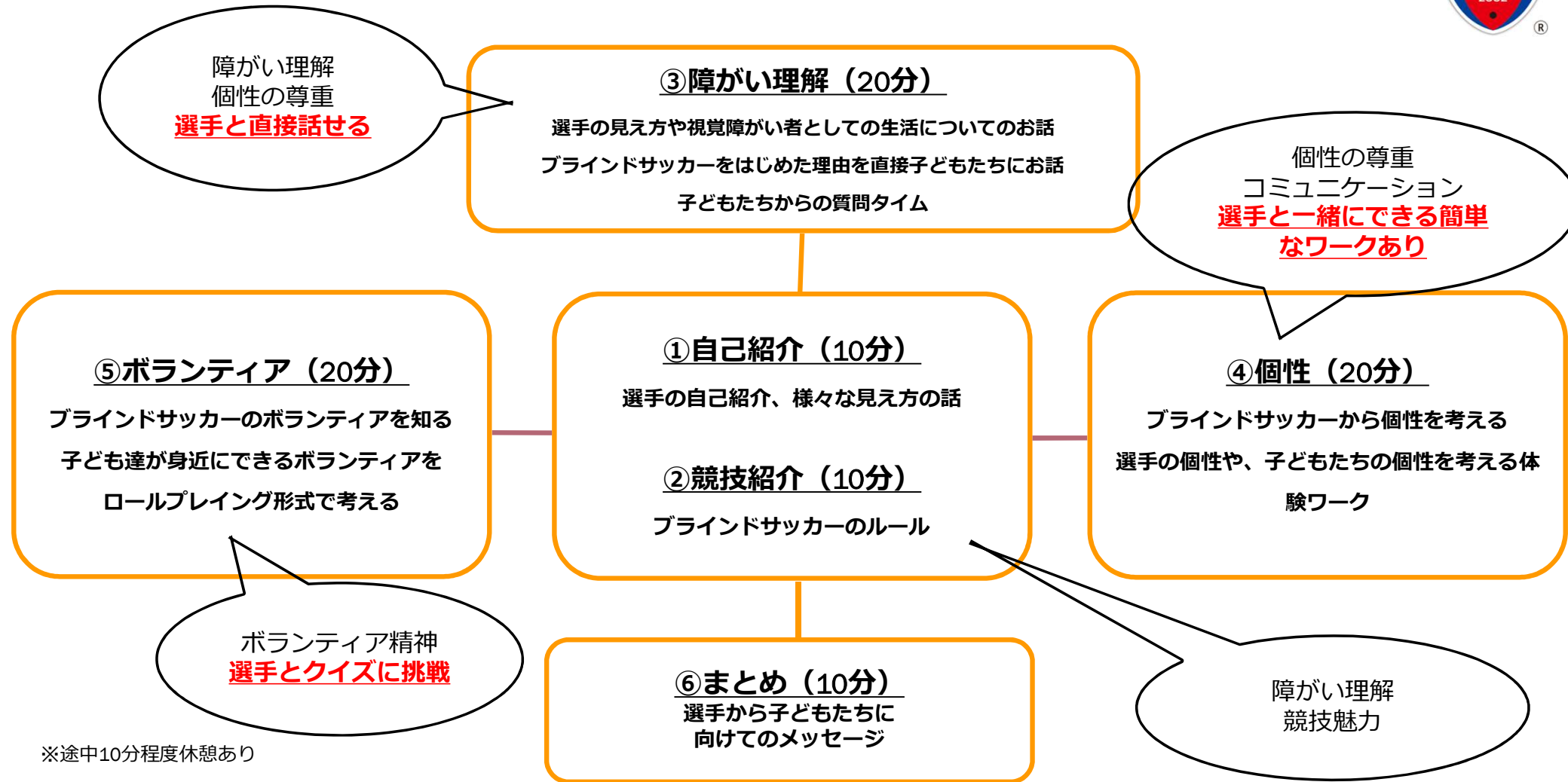
○オンラインシステム

- ・学校とJBFA互いにネット環境が整った場所で行います。
- ・使用するWeb会議システムは貴校でご用意いただきます。

○関わり方

- ・選手、ファシリテーターはカメラをオンにしてリアルタイムに子どもたちへ発信しながら、コミュニケーションを取ります。
- ・進行役はJBFA主体で、先生方にクラス内の雰囲気を見ながら補助をいただきます。

3. オンライン授業型 学習の内容



※途中10分程度休憩あり

お問い合わせ



《お申し込み》

スポーツプログラムホームページ内お申込みフォームからお申込みください。

スポーツプログラムホームページ：<http://supoiku.b-soccer.jp/>

《お問い合わせ先》

特定非営利活動法人日本ブラインドサッカー協会 スポーツ担当まで

Mail: supoiku@b-soccer.jp

※新型コロナウイルスの影響のため、担当スタッフは在宅勤務をしています。
事務局へのお電話は直ぐに対応することが出来ませんので、メールにて
お問合せくださいますようお願いいたします。